無我夢中

発刊　第９号
平成２３年夏季
ＪＯ優勝特別号

小学生区分9度目全国制覇を持って制す！

八月二十六日から三十日の五日間、大阪府門真市にある、なみはやドームで行われた水球全国大会においてカワサキスイミングクラブ小学生チームが四年ぶり９度目となる優勝を成し遂げました。

小学生監督吉田より今大会を振り替えってもらいました。

今大会は試合をする度にチームのまとまりが出てくるのを感じました。練習では負けていた川口ＳＳに勝ったときや、決勝戦という大舞台でリードされながらも逆転したとき、どの場面においても相手チームより元気があり声が出ていたと思います。青山直輝君、熊谷郁君の活躍は大会中の注目選手でした。そのレベルにしっかり付いていった全国大会初スタメンの５名も素晴らしい活躍でした。決勝戦前日、どうしてここまでこれたのか選手たちと話し合いました。選手たちから色々な人想を聞いてみました。

大会を振り返り選手より感

主将　青山直輝　君（小６）
決勝戦では３点を先行されたが最後まであきらめずに戦い抜き優勝することができたことがよかったです。また、全試合でセンターボール（ボールを泳いで奪いあい攻撃権を得ること）を取れたことがうれしいです。

熊谷郁　君（小６）
昨年の全国大会でのベスト８よりも良い成績を収めることができ良かったです。

吉沢クララ　さん（小６）
準決勝戦での川口ＳＳとは練習試合でこれまで一度も勝つことができなかった相手に勝ったことができうれしい。

鈴木聖直　君（小６）
ゴールキーパーとして練習で止めることができなかったシュートを止めることができ良かったです。

川本祐徳　君（小６）
一人一人がやるべき事をした結果が優勝につながったと思います。

谷村竜一　君（小５）
自分たちで意見を言い合いの度にチームワークが良くなったと思います。

塩沢朝希　君（小５）
初めてスタートメンバーに入り８試合に出場して戦うことは大変だと感じました。

塚慶　君（小５）
全国大会の舞台で出場し得点することができ自信になりました。

橋本航季　君（小５）
出場した時に自分のマークから得点を許さず守りぬいたことがうれしかったです。

佐藤駿衛　君（小５）
全国大会の舞台にゴールキーパーとして出場することができ良い経験になった。

青山元輝　君（小４）
次の３月の全国大会も一年後の大会も優勝できるように頑張りたい。

木村拓哉　君（小４）
出場機会は少なかったが試合に出ている選手に残り時間を伝えることなどをしてチームを助けることができました。

亀永亮成　君（小４）
大会に参加して６年生のように相手チームに泳ぎ負けしない選手になりたいと思いました。

吉沢蓮　君（小４）
試合に出場した時に仲間の得点につながるパスをすることができてよかったです。

８戦８勝　完全優勝！！

【小学生区分戦績】

予選リーグ

ＶＳ 富山スイミングパレス	４－２
ＶＳ 沖縄フリッパーズ	７－２
ＶＳ コナミＳＣ明石西新町	３－０
ＶＳ クレインＷＰＣ	８－１
ＶＳ 山口ＷＰＣ	３－１

決勝トーナメント

準々決勝	ＶＳ 三重ＷＰＳ	９－５
準決勝	ＶＳ 川口ＳＳ	７－３
決勝戦	ＶＳ 山形水球クラブ	８－６

優秀選手　受賞

編集後記

感動・感動・感動をありがとう。
“ 足りなかったのは自信だけ。”
大会では１戦ごとにチームワーク、力強さなどが良くなることが実感することができました。これからは追われる立場ここからが本当の戦いの始まりです。

担当　彦田・吉田